

# 県内経済の動き (平成17年1月) 当振興公社県内企業アンケートによる県内経済

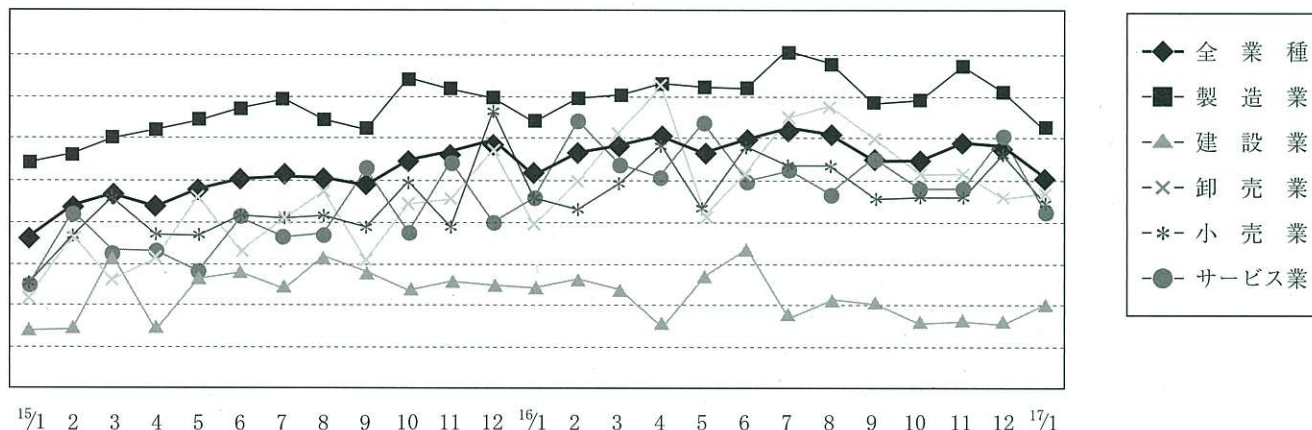


## ～現況は厳しいが先行きには明るい見通し～

### ■ 全産業

前年同月比については、業況D I値が-39.3となり前月に比べマイナス7.1ポイント、生産・販売高（完成工事高）は-29.8となり、マイナス6.3ポイントと、いずれの数値も下降傾向を示している。一方で3ヶ月先見通しについては、業況D I値が-27.3となりプラス11.8ポイント、生産・販売高は-7.6でプラス24.8ポイントの大幅な増加となり、明るい見通しが増えている。営業利益、資金繰等の主要D I値についても、前年同月比は若干下降したものの、3ヶ月先見通しについては改善傾向が表れている。業種別に見ると、前年同月比では多くの業種で12月から連続して下降する動きが見られるが、3ヶ月先の見通しについては改善傾向を示している。

〈業況D I値の推移〉



	業況	生産・販売	営業利益	資金繰
今回	-39.3	-29.8	-44.4	-28.6
前回	-32.2	-23.5	-42.8	-25.8
前月比	▲7.1	▲6.3	▲1.6	▲2.8

	業況	生産・販売	営業利益	資金繰
今回	-27.3	-7.6	-30.7	-32.9
前回	-39.1	-32.4	-43.8	-34.2
前月比	11.8	24.8	13.1	1.3

### ■ 製造業

前年同月比（製造業全体）では、生産・販売高は-13.8で前回調査に比べ若干上昇したものの、業況は-26.1でマイナス7.0ポイントの下降となった。3ヶ月先の見通しでは、生産・販売高は1.1でプラス26.6ポイントの大幅な上昇となり、業況は-14.3でプラス16.9ポイントとこちらも大きな上昇を示している。業種別の前年同月比は下表の通りであり、「鉄鋼」・「出版・印刷」「非鉄金属」、「精密機械」は業況が改善しているが、「家具・装備」・「化学石油」・「輸送機械」などは大幅な悪化を示している。

業況 (前年同月比)

	食料品	織物	繊維	木材 木製	家具 装備	紙製 品加	出版 印刷	化学 石油	窯業 土石	鉄鋼	非鉄 金属	金属 製品	一般 機械	電気 機械	輸送 機械	精密 機械
今回	-40.4	-63.6	-50.0	-71.4	-25.0	0.0	-22.2	-75.0	-58.3	44.4	16.7	-31.6	0.0	-8.0	-14.3	-16.7
前回	-14.6	-46.2	-71.4	-83.3	33.3	0.0	-50.0	-20.0	-69.2	11.1	0.0	-25.0	17.6	-3.1	12.5	-33.3
前月比	▲25.8	▲17.4	21.4	11.9	▲58.3	0.0	27.8	▲55.0	10.9	33.3	16.7	▲6.6	▲17.6	▲4.9	▲26.8	16.6

生産高 (前年同月比)

	食料品	織物	繊維	木材 木製	家具 装備	紙製 品加	出版 印刷	化学 石油	窯業 土石	鉄鋼	非鉄 金属	金属 製品	一般 機械	電気 機械	輸送 機械	精密 機械
今回	-8.5	-72.7	-25.0	-28.6	-25.0	0.0	-44.4	-50.0	-75.0	44.4	33.3	-10.5	23.8	-20.0	28.6	-33.3
前回	-7.3	-69.2	-57.1	-66.7	33.3	-40.0	-50.0	0.0	-30.8	22.2	16.7	-20.0	29.4	-15.6	12.5	-16.7
前月比	▲1.2	▲3.5	32.1	38.1	▲58.3	40.0	5.6	▲50.0	▲44.2	22.2	16.6	9.5	▲5.6	▲4.4	16.1	▲16.6

(注1) 各業種の数値はD. I値にて表示している。D. I.は「好転」、「変わらず」、「悪化」の問いに対し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。



## 建設業

前年同月比では、完工高が2.9ポイントの改善、業況は5.5ポイント改善した。3ヶ月先見通しについても、完工高・業況ともに改善傾向を示している。業種別（前年比）では、「総合建設」では完工高・収益状況ともに若干改善、「設備工事」では完工高のマイナス幅が大きい。「職別工事」では完工高が改善された。

	完工高 前年同月比	完工高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
11月	-54.5	-56.3	-61.9	-65.5
12月	-64.0	-58.0	-74.0	-74.0
1月	-61.1	-33.3	-68.5	-66.6

## 卸売業

前年同月比では、売上高が9.7ポイントマイナスとなったが、業況についてはほぼ同レベルとなっている。3ヶ月先見通しについては、売上高がプラス42.5ポイントの大幅な上昇に転じた。業種別（前年比）では、「建築材料」と「その他商品」が改善、「衣類・食品」・「機械器具」は悪化となった。今後については、「衣服」以外の業種で改善傾向を示している。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
11月	-48.7	-56.4	-28.2	-46.2
12月	-21.1	-60.5	-44.8	-47.4
1月	-30.8	-18.0	-43.6	-30.7

## 小売業

前年同月比では、売上高がマイナス12.4ポイント、業況がマイナス10.7ポイントとなり、いずれも大幅な悪化となっている。3ヶ月先の見通しについては、売上高はプラス15.9ポイント、業況はプラス4.5ポイントと、ともに改善傾向を示している。業種別D I（前年比）では、ほとんどの業種で売上高が悪化している。今後の見通しについては、すべての業種で改善傾向を示している。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
11月	-21.8	-43.5	-42.0	-45.0
12月	-25.4	-17.4	-34.8	-33.3
1月	-37.8	-1.5	-45.5	-28.8

## サービス業

前年同月比では、売上高がマイナス27.9ポイント、業況がマイナス17.4ポイントとなり、いずれも大幅な悪化となっている。3ヶ月先見通しについては、逆に売上高・業況ともに改善傾向を示している。業種別で

は、「情報サービス」を除く業種で改善傾向が見られる。

	売上高 前年同月比	売上高 3ヶ月先	業況 前年同月比	業況 3ヶ月先
11月	-18.5	-44.6	-40.0	-46.2
12月	-17.5	-31.5	-29.9	-36.8
1月	-45.4	-12.6	-47.3	-30.9

## 自由意見（経営上の問題点）

- 除雪費及び高速料金等の経費の増加（運送業）
- 公共投資の大幅減少（建築・設計）
- 営業力不足（建設業）

## ★振興部門から見た県内企業の動向

今月は、毎年この時期季節的（新機種立ち上げまでの閑散期）な要因もあり、デジタル家電・電子部品・半導体の需要が若干落ち着いてきているとする企業が散見されてきている。また、産業機械・工作機械は、横ばいの状況とする企業が大半のようであったが、一部の企業によっては受注減少とするところもでてきている。

ただし、液晶・自動車関連は順調に推移しているとする企業が多い。また、ここに来て精密機械装置等のメーカーが新規外注をもとめて数社続けて来県し具体的に本県企業と成立に向けての動きを見せている。

電機組立て関連においては、受注減少とする企業が目立ち、依然厳しい環境下におかれている。

総体的に、先行きについて受注減と懸念する企業が出てきており、発注動向の収集に動く企業が出てきている。

## ☆調査の概要

平成17年1月時点調査（郵送法）

調査対象 県内39業種 1,000社

有効回答企業 407社（回答率40.7%）

業種内訳

製造業 199社 小売業 63社

建設業 50社 サービス業 57社

卸売業 38社

